

# 【広島市の消費者物価指数】平成 22 年=100

## 1 平成 27 年 11 月の動向

- (1) **総合指数**(103.9)は前月比で 2 か月連続の下落。  
前年同月比は 29 か月連続の上昇。
- (2) **生鮮食品を除く総合指数**(103.7)は前月比で 9 か月ぶりの下落。  
前年同月比は 29 か月連続の上昇。
- (3) **食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数**(101.5)は前月比で 6 か月ぶりの下落。  
前年同月比は 26 か月連続の上昇。

図 1 総合指数の推移

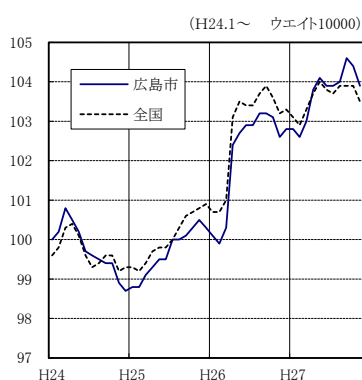


図 2 生鮮食品を除く総合指数の推移

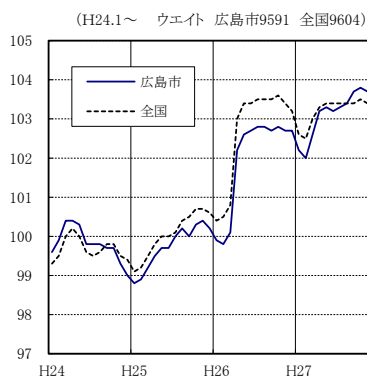
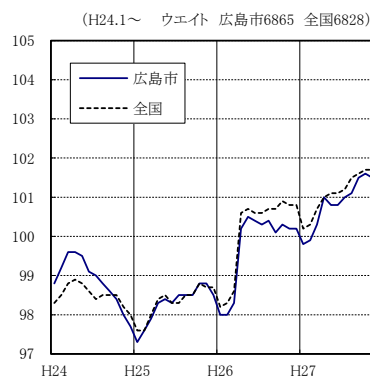


図 3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



## 2 総合指数, 生鮮食品を除く総合指数, 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	103.9	▲0.5	1.2
生鮮食品を除く総合指数	103.7	▲0.1	1.0
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数	101.5	▲0.1	1.3

## 3 前月からの動き

～被服及び履物は上昇, 食料は下落。～

### (1) 10 大費目指数の前月比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指数	103.9	108.8	99.2	108.3	94.9	111.9	101.2	102.0	99.5	99.2	109.6
前月比 (%)	▲ 0.5	▲ 1.5	0.0	0.0	▲ 1.4	0.9	0.2	▲ 0.4	0.0	▲ 0.5	▲ 0.2
寄与度	▲ 0.5	▲ 0.41	0.00	0.00	▲ 0.05	0.04	0.01	▲ 0.06	0.00	▲ 0.06	▲ 0.01

(注) 寄与度: 物価全体(総合)の上昇(下落)に, 各費目がどれだけ影響したかを示したもの。  
本来, 寄与度の合計は, 総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが, 四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数の前月比に寄与した主な内訳

上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
穀類(うるち米 等)	0.03	野菜・海藻(キャベツ 等)	▲0.44
油脂・調味料(パスタソース 等)	0.02	家庭用耐久財(ルームエアコン 等)	▲0.07
飲料(茶飲料 等)	0.02	自動車等関係費(ガソリン 等)	▲0.06
洋服	0.02	教養娯楽用耐久財(テレビ 等)	▲0.04
下着類(男子パンツ 等)	0.01	肉類(ハム 等)	▲0.03

4 前年同月との比較

～食料及び教養娯楽は上昇，光熱・水道及び交通・通信は下落。～

(1) 10 大費目の前年同月比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	1.2	3.9	▲0.3	▲4.7	3.4	5.3	0.9	▲2.1	1.3	4.1	0.4
寄与度	1.2	1.01	▲0.07	▲0.39	0.12	0.25	0.04	▲0.29	0.04	0.44	0.03

(2) 総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
調理食品	0.26	自動車等関係費(ガソリン 等)	▲0.32
教養娯楽用耐久財(テレビ 等)	0.24	ガス代(都市ガス代 等)	▲0.19
菓子類(チョコレート 等)	0.18	電気代(電気代)	▲0.14
野菜・海藻(はくさい 等)	0.13	他の光熱(灯油)	▲0.06
教養娯楽サービス(月謝[ダンス] 等)	0.13	家賃(持家の帰属家賃 等)	▲0.06

図4 総合指数の前年同月比及び10大費目別寄与度の推移

